ペロブスカイト太陽電池の導入支援事業について

資料４、京都府資料

現状・背景

・ペロブスカイト太陽電池は、**従来のシリコン太陽電池と比較して薄い、軽い、曲がる**といった特徴を有する次世代型太陽電池の１つ。
・耐荷重等の制約により**従来のシリコン太陽電池の設置が困難であった場所への導入が可能**。
・需要拡大に向け、**政府や自治体の施設での率先導入**が進められている。
・ペロブスカイト太陽電池の導入には、環境省の導入支援事業（補助率2/3～3/4）が活用できるとともに、起債（充当率90%、交付税措置50%）の活用により**実質負担は総事業費の約14～18%**。



体育館･アーチ屋根



バスシェルター

出典：積水化学工業株式会社



窓

建物の窓面にも導入可能な建材一体型ペロブスカイト太陽電池を導入した事例
出典：パナソニックホールディングス株式会社

出典：環境省補助事業概要（R8、R9）

課　題

・**ペロブスカイト太陽電池は高価**であり、実質負担が約14～18%であっても従来のシリコン太陽電池と比較すると実質負担コストが**８倍以上**である。

要　望

・導入支援事業の補助率引き上げ
・起債（一般補助施設整備等事業債）の充当率及び交付税措置率の引き上げ